

一般質問通告表

平成28年第1回始良市議会定例会（3月9日（水） 午前10時開会）

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 竹下日出志	1. 子ども・子育て支援の強化について	<p>子どもの将来が生まれ育った環境に左右されることのない社会をつくろうと、2013年6月に「子どもの貧困対策推進法」が制定され、支援策の充実が求められている。</p> <p>(1) 経済的な理由で食事を満足に取れなかったり、ひとり親家庭で親が忙しく、一人で食事をしている子どもたちに、無料や低価格で食事を提供する「子ども食堂」が全国で誕生している。ボランティアの運営だけでなく、企業や自治体、病院が主体となる動きも出てきている。本市でも「子ども食堂」を開設する考えはないか。</p> <p>(2) 困難を抱えているひとり親家庭の方々が、生活や就職、子育て、教育費などの相談や必要とする支援に対応するため、専門の自立支援員や相談員を配置した相談しやすい窓口を開設できないか。</p>	市長 教育委員長
	2. 医療情報キットと携帯カードの普及について	<p>高齢者や障がい者などの安全・安心を確保することを目的に、本市では「始救あんしんキット」と「始救あんしん携帯カード」の普及を進めている。</p> <p>(1) 始救あんしんキットは、「緊急連絡先」「かかりつけ医」「持病」「服薬情報」「健康保険証のコピー」「本人の写真」などの情報を専用の容器に入れ、冷蔵庫に保管する。緊急時に救急隊が到着した際に、これらの情報を基にして救急活動をスムーズに行うものである。もしもの時に役立つ「始救あんしんキット」普及を推</p>	市長 教育委員長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>3. 食品ロスの削減運動について</p>	<p>進する考えはないか。</p> <p>(2) 群馬県渋川市では、救命率のさらなる向上を目指し、救急現場で活用する「医療情報キット」を使った新たな取組みを始めた。具体的には、キットの中に入れる「あんしんカード」に記入された医療情報を、119番通報があったときに、その情報を消防本部の司令室から救急車内に配備されているタブレット端末に送信する。本市でも救急隊員が現場に到着するまでに、患者の情報をデータで得られるような仕組みに整えるICT化の「始救あんしんキット」に改善する考えはないか。</p> <p>(3) 始救あんしん携帯カードは、市民の皆さんが自宅や外出先などで、急病や事故等に遭遇し救急車を呼んだ際、本人や家族の意思で関係者に掲示していただくことにより、救急活動や病院への連絡をスムーズに行うためのものである。いざという時のために「始救あんしん携帯カード」の活用を推進できないか。</p> <p>食べられるのに捨てられてしまっている「食品ロス」が大きな問題になっている。食品ロスの削減は今や、世界共通の課題である。国連食糧農業機関（FAO）によると、世界中で1日に約4万人以上が飢餓により命を落としている一方で、地球全体の食料の約3分の1となる13億トンが無駄に廃棄されているという。</p> <p>(1) 飲食店からは、食べ残しや調理の過程で作りすぎた料理などが捨てられている。外食では、食べられる量を注文する。会食や宴会などでは</p>	<p>市 長 教育委員長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>乾杯後の30分間と、お開き前10分間は自分の席に戻って再度料理を楽しむ、「残さず食べよう！ 30・10運動」を多くの自治体で行っている。本市でも運動を推進する考えはないか。</p> <p>(2) 家庭からは、食べられるのに調理時に取り除いてしまう「過剰除去」や、食べ残し、冷蔵庫に入れたまま賞味期限切れとなった食品などが廃棄される傾向にある。毎月30日は、冷蔵庫クリーンアップデー。10日は、もったいないクッキングデーとする家庭版「残さず食べよう！ 30・10運動」を推進できないか。</p>	
2. 森川 和美	<p>1. 施政方針について</p> <p>2. 小学校・中学校関連について</p>	<p>まちづくりは、市民一人ひとりが主役であり、生活基盤となる各地域が活性化することが、本市全体の活力の源泉であります、とある。また、始良市の中心地域の都市機能、とある。国が進める地方創生、一億総活躍社会の実現は、聞こえは良いがなかなか厳しい現状があると考えます。都市機能の充実という観点から、イオンタウン開業、ホテル建設も決定したが、ますます中心市街地と山間部等とのあらゆる格差が増大すると考える。現在の本市の格差状況をどのように分析しているか。そして、格差解消に対して、どのような施策を進めるつもりか。</p> <p>(1) 2014年度の全国小・中学生の不登校人数は、計12万2,902人とある。小学生で0.39パーセント、中学生では2.76パーセントおおむねクラスに1人となって</p>	<p>市 長</p> <p>市 長 教育委員長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>いる。本市の実態はどうなっているか。もし全国平均と同じような状態であるとすれば、不登校で最も苦しんでいるのは子ども達だ。その居場所を用意することに対する考え方を問う。</p> <p>(2) 本市においては、県内屈指の人口増の街である。その影響で中心地域の小・中学校生徒が増えていると考える。一方で減少していく地域にある小、中学校特に小学校については懸念される場所である。</p> <p>① 増えている小学校、中学校の状況を示せ。</p> <p>② 小・中学校生徒の中で、越境通学人数は何人か。</p> <p>(3) 収入が生活保護基準以下の子育て世帯の割合は、2012年で13.8パーセントだったことが、山形大学の准教授の研究でわかった。(2016年2月19日朝日新聞) 1992年から20年間で2.5倍に急増とある。さらにこのような状況は進んでいくと考えられる。鹿児島県は20.6パーセント子育て世帯の2割となっている。本市においても、この数字に近いと考えられるが、問題は発生していないか。</p>	
3. 新福 愛子	1. 鹿児島市との連携中枢都市圏に係る取り組みを問う	<p>鹿児島市は中核的な都市として地域全体の発展をけん引する役割を担っていることを踏まえ、活力ある社会経済を維持するため、日置市・いちき串木野市・始良市と広域連携である連携中枢都市圏の形成に取り組んでいる。</p> <p>(1) 連携中枢都市圏の形成による本市における効果をどう捉え、今後の</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	2. 小中学校の学校給食のあり方について問う	<p>まちづくりにどのように繋げていこうと考えているのかを問う。</p> <p>(2) 具体的なスケジュールと進捗状況を問う。</p> <p>本来食育教育を目的とする学校給食は、子どもたちの心身の健康や成長を支える貴重な一食という現実があり、子育て支援の一助という側面も大きい。</p> <p>(1) 始業式・終業式時の給食実施状況と課題を問う。</p> <p>(2) 本市でも昨年10月から土曜授業が復活したが、給食を実施する考えはないかを問う。</p>	教育委員長
	3. 発達障がい児に係る環境づくりについて	<p>子育て世代の流入人口が突出している本市には、多様な子育てニーズに対応できる環境整備が求められている。中でも発達障がい児や家族にとって安心して暮らせる療育機能充実を要望する声が多く、これまでも複数の議員から質問や提案が繰り返されている。</p> <p>専門家を常駐させたワンストップサービスを提供する(仮称)発達支援室・またはセンターの設置を検討できないかを問う。</p>	市 長 教育委員長
	4. ご当地グッズで愛するわがまちづくり	<p>市政施行より満6年、今年の5周年記念には市民歌や音頭が発表され、市としての一体感が大きく醸成された。さらなる魅力あるまちづくりの一助としてご当地グッズの検討を考えないか。</p> <p>(1) ご当地グッズに対する市の考え方を問う。</p> <p>(2) ①利用者が多い原付バイクのナンバープレート、②思い出に残り夢</p>	市 長

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		<p>のある婚姻届出用紙を検討する考えはないかを問う。</p>	
<p>4. 上村 親</p>	<p>1. 旧吉田清掃センターの撤去について</p> <p>2. 始良市総合運動公園について</p>	<p>(1) 第6次始良市実施計画に、新規事業として旧吉田清掃センター解体事業を29年度から30年度にかけて事業計画がされているが、鹿児島市との協議は整っているのか。</p> <p>(2) 総合計画の最終年度が30年度になるが、それに伴う事業計画と理解しているのか。</p> <p>(3) 平成23年4月に鹿児島市へセンターの現況と解体についての考えを説明されているが、土壌検査によるダイオキシン類及びカドミウムなど26項目の検査値が基準を大きく下回っているとのことだが、具台的な解体作業計画を策定しているのか。</p> <p>(4) センター撤去については、多額の費用を要すると思うが、解体費用は跡地利用計画がなければ補助制度及び起債を利用することができず、多額の一般財源が見込まれるが、跡地利用については、計画が示されているのか。</p> <p>(5) 解体事業費が29年度一般財源で988万2千円、30年度は総事業費4億4,108万9千円で地方債が3億2,325万円、その他1億円、一般財源で1,783万9千円となっている。一部事務組合からの基金もあると思うが、この事業費の内訳を示せ。</p> <p>(1) 昨年に引き続き、今年も亜細亜大学、西南学院大学、第一工業大学</p>	<p>市長</p> <p>市長 教育委員長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>3. Jリーグ試合可能な球技場の建設について</p>	<p>の3大学硬式野球部が春季キャンプを計画している。また、JX-E N E O S など社会人チームとの練習試合も計画されている。延べ日数にして32日間野球場を利用されることは喜ばしいことではあるが、一方そのことで利用を制限されるのが子供達である。野球場3塁側からのフェウルボールで閉鎖される子供広場の利用者である。この件については、先の平成27年第1回定例会で一般質問したが、答弁では早急な対策について調査研究するとの答弁であった。その調査について考えを示せ。また、子供広場の施設利用のあり方及び運営面での対策は検討されたのか。</p> <p>(2) 子供広場の遊具施設は、広場開設当時の遊具であり今の時代に合っているのか検討すべきと思うが考えを示せ。</p> <p>(3) 施設利用の安全・安心を考えると施設内移転を実施計画に組み込み、早急に事業計画を実施する考えはないか。</p> <p>(1) 昨年、市制5周年を記念して開催された鹿児島ユナイテッドの試合は盛況で、今季からJ3リーグへの昇格も決まり今後の期待も高まってきているが、専用競技場がなく、県や鹿児島市は競技場建設に消極的であり、これからの景気浮揚や経済効果を考えると、始良市への誘致を検討する考えはないか。</p> <p>(2) 日本サッカー協会が全国各都道府県に一箇所ずつ設置を考えているサッカートレーニングセンターの建</p>	<p>市 長 教育委員長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>設予定地を始良市へ要望していると思うが、国、県サッカー協会の補助金も含めて考えを示せ。</p> <p>(3) 第6次始良市実施計画新規事業で始良フットボール整備事業が、29年度から30年度にかけて4億8,500万円計画されている。この事業の具体的な内容を示せ。</p>	
5. 渡邊 理慧	<p>1. 市職員の採用について</p> <p>2. 市公共施設の新電力活用について</p> <p>3. 18歳選挙権について</p>	<p>地方公務員法は、「すべて職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、かつ、職務の遂行に当っては、全力を挙げてこれに専念しなければならない」「職員は、条例の定めるところにより、サービスの宣誓をしなければならない」とされている。始良市の職員採用に当って、このことをどのように徹底しているか。</p> <p>鹿児島県庁でも地域振興局など16施設を新電力に移行したと報じられた。</p> <p>(1) 始良市の主な公共施設の電力使用量は年間どれほどか。</p> <p>(2) 始良市の新電力への切り替えはどのように議論し、実施されようとしているか。</p> <p>改正公職選挙法は、新たに選挙権を得た人が進学や就職などで転居先に住んでいる期間が3か月未満で投票できない場合、前住所で3か月以上の居住歴があれば、転居後4か月以内は前住所で投票できるとした。これを受け、始良市ではどのような対応を考え、投票率引き上げを行うのか。</p>	<p>市 長 教育委員長</p> <p>市 長</p> <p>市 長 選挙管理委員長</p>